

総括班の目的、計画など

総括班の目的と計画などについて記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（1 頁以内）。なお、本計画を研究分担者とともに行う場合は、研究代表者、研究分担者の具体的な役割を記述すること。

- 1) 総括班の研究領域における位置付け・役割を踏まえて、領域設定期間内に、どのように研究領域の推進に貢献しようとするのか
- 2) 研究領域全体の研究方針の作成、企画調整、各計画研究との連絡調整、研究領域における研究評価及び成果の発信等について、計画・方法及び組織体制
- 3) 研究領域外の研究者から、本研究領域に対する評価・助言等を受ける体制

—— ※留意事項 —————

研究計画調書 (総括班) 作成に当たって留意すること

1. 作成に当たっては、研究計画調書（総括班）作成・記入要領を必ず確認すること。
2. 本文全体は 11 ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じてでも削除しないこと。

本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書（総括班）の作成時には本留意事項を削除すること。

(\JSPSInstructions など消す)

*** 以下は、あくまで例です。真似しないでください。 ***
 *** 本文はもちろん、節の切り方や論理の組み方は ***
 *** ご自分の気に入ったスタイルで書いてください。 ***

1.1 計画研究の名前

領域全体の計画書を書くときに用いた `keikaku_defs.tex` で定義したコマンド (例えば `\codeZoo`, `\titleZoo`, `\codeNicknameZoo` など) を用い、各計画研究の記号や研究課題名やその略称 (A01, 象の卵の探索—動物園, A01(動物園)) を表示するのが楽です。書き間違えないし、あとで名前が変わっても簡単に直せます。

1.2 総括班は...

総括班は、そううつに言葉を濁らせてはならない。象カツ飯となり、真の目的が明らかになつてしまうからである。